



埼玉県舞踊協会 NO.25

# 埼玉県舞踊協会ニュース

## Saitama Dance Association

発行所：埼玉県舞踊協会  
発行者：津田 郁子  
埼玉県さいたま市浦和区東仲町 1-16 鳥昇ビル 3F  
TEL:048-882-7530 FAX:048-882-7549

### 彩の国ダンス・セッション2008

彩の国さいたま芸術劇場 2008年3月1日(土)・2日(日)

2008年3月1日(土)  
●前夜祭公演  
小ホール 19:00 開演  
「牧神の午後を踊る」  
●プレ公演  
情報プラザ 17:30 開演  
「コレオグラファーの目」

2008年3月2日(日)  
●本公演  
大ホール 17:30 開演  
「回想・随風」「バキータ」「向往神鷹」  
「Tabula rasa - 限りなき永遠 -」  
●スペシャル講習会  
小ホール (A、B) 10:00 開講 12:00 開講  
大練習場 (C、D) 10:00 開講 12:00 開講  
●ダンス&トーク  
小ホール 15:30 開講  
●舞踊学会第11回定例研究会  
修論・博論発表会  
映像ホール 10:00 開会  
デモンストレーション・大学競演ショーケース  
情報プラザ 13:00 開演  
「ダンスサーが教壇に立つとき」  
映像ホール 14:00 開会

主催：埼玉県舞踊協会  
(財)埼玉県芸術文化振興財団



撮影：木上晃実 [スタッフ・テス様]

### 「ダンスセッション2008」は大成功でした

埼玉県舞踊協会会長 津田郁子

前年度の合同公演「呼吸」では詩人の池下和彦先生をゲストに、コンクールの優勝者披露と、県下の舞踊団が競演し、成果を上げました。これを踏まえて、今年度は、大きな新企画を立ちあげました。さいたま芸術劇場という恵まれた会場を、総合的に使用した「ダンスセッション2008」です。

埼玉県芸術文化振興財団と共催し、舞踊学会例会を誘致し、中国から現代舞踊団を招聘すると共に、講演、講習会、研究会、自由作品展発表会と、多面的に舞踊と接する、大掛かりな企画でした。

3月1日は、情報プラザを会場とした若手の自由参加による「コレオグラファーの目」※1、引き続き小劇場においては、研究的実験劇場「牧神の午後を踊る」が開かれました。これは、5人の振付師・新野正代※2・松崎えり※3・時田ひとし※4・手島かつこ※5・大岩淑子※6さん等の個別的な創作によるコレオグラファーの同一曲に振付したものと、牧神の午後についての新旧の映像を交えた鈴木豊教授※7の学術講演でした。



※1

3月2日は、10時から小ホール、大練習場を使用したバレエ、モダン、コンテンポラリーのスペシャル講習会で、クリスティアン・マルティン



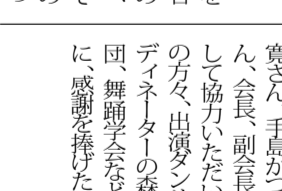
※2



※3



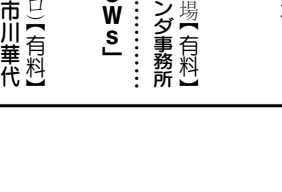
※4



※5



※6



※7

### ダンスセッション2008 舞踊の根々舞台に立つ身体を求めて

総合プロデュース 若松美貴

舞踊分野の融合した組織で、その活動は、両分野での共通した問題意識がなくてはならない。時には、バレエ作品に現代舞踊家達が出演したり、現代舞踊にバレエダンサーが出演したり、両分野の合同公演だったり、児童作品に共同制作したり、色々な企画が行われてきた。ダンスセッション2008は、諸外国のダンスフェスティバルに匹敵するものを、さいたま芸術劇場で実施できないかという懸念に答えるものであった。

実践講習会、ワークショップ、公演、研究会、学会、トークショーなどが同一会場、一日中、行われる企画は、確かに、日本では少ない。会場の施設から主催の組織、財源をが関連するの

で、あっても規模の小さいものか、個人的プロダクションにならざるを得なかった。良い施設があり、かつ、その協力なしに成立しない。従って、この企画は、この協力を得られるもの、つまり、ある程度国際的であり、時代のニーズに合い、かつ、地元埼玉県に文化に牽引する内容が求められた。企画の根幹にあったのは、バレエ、現代舞踊ともに、「現代芸術」として、舞台に立つ身体に何が求められているか?であった。

具体的には、従来の国際交流の蓄積による公演すなわち、国際コンクールなどで築いたノウハウを生かした外国招聘作品と、埼玉県舞踊協会のバレエ部門、現代舞踊部門の作品を構成するもので、国際的な成果を示す本公演と、そこにいたる実験劇場、ワークショップ、研究会、実践指導などである。

本公演では、中国より北京雷動天下現代舞踊団を招聘し、蒙古舞の民族舞踊と、劉雲鋒さんの新作「回想・随風」の2作品を上演してもらった。滑らかな身体表現と高度な技術は、特に民族舞踊に現れた。

新曲では、従来の国際交流の蓄積による公演すなわち、国際コンクールなどで築いたノウハウを生かした外国招聘作品と、埼玉県舞踊協会のバレエ部門、現代舞踊部門の作品を構成するもので、国際的な成果を示す本公演と、そこにいたる実験劇場、ワークショップ、研究会、実践指導などである。

ともあれ、研究と実践は高輪で、諸外国ではあたりまえのことだが、日本では難しい。今回は、他に、舞踊学会例会を招致した。ここでは、立教大学心理学部の教授でもある勅使川原二郎氏のワークショップ、鼎談「ダンスサーが教壇に立つ時」などが行われた。学会の協力は、活気を呼び込んだ。6つの大学のダンス・ショーケース出演者を越す賑やかなイベントともなった。

埼玉県舞踊協会では、最近、若手自由創作の「コレオグラファーの目」を発足させた。彼らは、美術館などで公演を積み重ねてきたが、中央に透明なクリル板のある情報プラザでは、踊りも見栄えがし、新奇性もあり、一般観客の度肝をぬいた。参加者には、ベテランの舞踊家も多く、結果として、高い公演となった。

ダンサーの疑問などを公開したダンス&トークは、佐多達枝さん、大岩静江さん、高野尚美さんの経験ある指導者がダンサーと対話するもので、普通の観客には見ること出来な

い得がたい機会であった。そして表技のスペシャル講習会も、バレエに、ウイン生まれのクリスティアン・マルティンと、現代舞踊に、大岩淑子さんと、松崎えりさんを迎え、若い参加者も多く、活況だった。

多様なダンス、舞踊を問う身体ポストモダン時代、舞踏、ヌーベルダンス、ストリート系、コンテンポラリー、ヒップホップなど次々と、新しい形式のダンスが登場し、バレエも現代舞踊も領域が混沌とし、多様化している。劇場を離れるものが多く、コラレーションも多く見られるようになり、映像音楽・舞台機構などのテク

ノロジーの発展が、いやおうなしに作品に影響を与えている。

だが、舞踊家はおそらくは、舞踊技術が優れているから舞踊家になったのであり、自身の技術に自信を持ち、評価された自身の技術を見せることに、より関心あることは理解できる。外側から見ると、自分は多分、自身を生かすアイデアを、台本や、美術・衣装や、音楽や外部に求め、結果として成果が出れば、自己満足する側面がある。若い舞踊志望者を見ていると、時代の多様化は、ある意味で、反省や努力の傾注を散逸させ、技術の向上や深化を、ぼけたものとする傾向ももたらしている。

舞踊家であるが、舞踊に立つ身体を考え、あるいは時代の新技術の獲得、その技術の維持も必要だろう。根源からの表現の幅を広め、深めていくことなど、舞踊家以外、誰か出来るのであろうか。舞台に立つ身体とは何か問い続け、磨き続け、深化させ続けることを主題として、日後、日中、日夜、実行委員会として、日後、日中、日夜、大岩静江さん、窪田清子さん、佐藤良寛さん、手島かつこさん、山本教子さん、会長、副会長、理事の先生方、そして協力いただいた埼玉県舞踊協会の方々、出演ダンサー、スタッフ、コーディネーターの森井太さん、共催の財団、舞踊学会を多く個人や団体に、感謝を捧げたい。

### 協会員催し物のご案内

2008年4月5日

- 山中有子モダンバレエスタジオ発表会 4/26(土) 16:00
- 文京学院大学 仁愛ホール 048(542)1377 山中有子
- 津田若松モダンバレエ研究所 第54回生徒発表会 4/27(日) 12:30 埼玉会館大ホール 048(853)9410 津田郁子
- 25周年記念マリエ&TK合同バレエ公演 4/29(火)祝 16:00
- 川口総合文化センターリアメインホール 048(226)1535 矢島麻津絵
- アミッド・バレエ・スタジオ・コンサート 4/29(火)祝 板橋区立文化会館大ホール 03(346)96782 峯 美保
- 第25回大岩静江バレエスタジオ発表会 5/11(日)
- 川口総合文化センターリアメインホール 048(288)9587 大岩静江
- 菅田清子バレエスタジオ第18回発表会 6/1(日) 16:00開演予定
- 049(224)8420 菅田清子
- 中村友美・上田仁美モダンバレエ 開設40周年記念 第35回発表会 6/22(日) 13:00
- 春日部市民文化会館大ホール 048(734)5004 中村友美
- 第8回伊藤京子バレエスタジオ定期発表会 7/6(日) 17:00 埼玉会館大ホール 049(233)6244 伊藤京子
- 第13回由井カナコバレエ研究所 フカヤバレエ教室発表会 7/21(月)祝
- 熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホール 03(372)7746 由井カナコ
- フジサトバレエスタジオ 50周年記念&第50回発表会 7/26(土) 15:00
- 練馬文化センター大ホール 03(399)52218 藤原照子
- マンナバレエスタジオ発表会 8/17(日) 16:30
- 北とびあ(さくらホール) 03(390)9830 マンナバレエ
- 文月玲バレエスタジオパフォーマンス①「カルメン」 9/7(日) 18:00
- 熊谷文化創造館さくらめいと太陽のホール【有料】 048(524)6582 文月玲
- アキコカンダモダンダンス公演 9/19(金) 19:00
- 20(土) 15:00、19:00
- 21(日) 15:00
- 青山山形劇場【有料】 048(645)6551 アキコカンダ事務所
- DOCOLORSYELLOW 10/25(土) 19:30
- 新宿全労済ホール(スペース・ゼロ)【有料】 048(837)2507 市川華代



中国の現代舞踊

手島かつこ

曹誠淵芸術監督の北京雷動天下現代舞踊団の五人のメンバーが...

庁の海外舞踊研修生となつて一年現代舞踊を学んだ劉焱鋒は、...



氏の多大なご協力により、中国の現代舞踊を日本に紹介することができた。

パキータ

佐藤良寛

ダンスセッションに御協力頂いた協会の理事長、先生方、参加して下さった各先生方にこの場をお借りして感謝しお礼申し上げます。

と観客、観て下さる方に楽しんでもらえる様、コールドのパワーを上げる事、そろえる事、各スタジオで習ったバレエの意、カラーを失う事なく踊る意味、パの動きの意味、大切さを一緒に考え学ぶ、とても良い機会でした。



先日のダンスセッション2008では、先生方、お疲れ様でした。この度、本公演に作品発表という大変ありがたい機会を頂きまして、協会の先生方には深く御礼申し上げます。

「Tambora」は、そのシリーズの4作目です。舞台を終えて色々な気があり、自分の勉強不足を痛感していますが、今回の貴重な体験を糧として、今後は少しずつ大きな作品を創れるよう課題を追求していきたいと思っております。



ダンスセッション2008を終えて

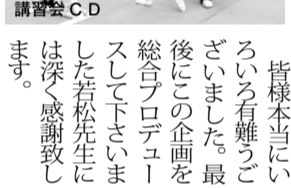
担当理事 窪内絹子

何とか無事に二日間のダンスセッションを終えることが出来ました。協会の先生方には多彩なプログラムという事も有り、連日の御協力に大変感謝致して居ります。

舞踊家を目指すというパターンの若者は少なく、とにかくダンスをとても楽しんで居る若者が多かった様に思います。今はバレエの時代でモダンダンスは低迷しているといわれていたのですが、こんなにフリーでダンスを楽しんでいる若者がいるという事には驚きました。

た。そして、バレエのレッスンもモダンのレッスンも受けてみたいと考えている人達が多く、講習会の時間組みが重ねて作った事によりどちらかしか受けられないという結果が出た事は残念な事だと思いましたが、もっと若い人達が企画から参加しそれを何かの形でサポートしたりアドバイスをしていく。

様々な協会のシステムを作りあげていかなければならぬ、なかなか若い人達が進んで参加するという事にはならないと思いましたが、一つの企画が終わっても課題が山積みで公演だった様に思います。残る課題は収支決算です。どうなることやら！次の公演はどの位若い人達が参加してくれるのでしょうか。期待を込めて!!



第41回 バレエ・モダンダンス フェスティバル

川口リリアメインホール



Aプロ 3月8日(土)

Bプロ 3月9日(日)

撮影/木上晃実 [スタッフ・テス株]

第41回バレエ・モダンダンス フェスティバル公演を無事終えて!

担当理事 板沢寿美

3月8・9日、第41回バレエ・モダンダンスフェスティバルが開催されました。Aプロ9団体、Bプロ10団体、600人余りの参加でいつもより少し少なめでしたが、年々各団体のグレードUPを感じております。

40年以上もの長い間続いているこのフェスティバルは、とても意味のある会だと思ふ。協会の歴史的催事の1つとして後世に残すべきだと思ふ。

コンクール入賞披露は好評。全ての子供達がコンクールを目指すわけではないが、少なくとも舞踊に対する父母の理解が深まる機会となり出演者にも夢が持てると思ふ。

今回は2週間続いているイベントがあり、どちらも協会主催なのだから公演期日のバランスは第1義的に考えなければ、結果、相互の運営が行き詰まりかねない危惧さえ感じる。

今回は参加団体が少なく少し寂しかったが、丁度な適正数だった様な気がする。ゲネ、本番、楽屋等いつもより余裕が持てた。

りがたかった。

これくらい団体の数なら最後に全員で簡単な踊りが出来たら楽しいだろうなと思つた。

リノリウムがすべりやすいので考えてほしい。

プログラムは1部500円にしても良いのではないかな。

今回初めての参加、子供達はいろいろな踊りが観れてとても楽しかったようにすが、指導者は緊張しました。ファイナルは全スタジオが乗っているのにとってもスムーズに運び、勉強になった。

今回吊り物を持ち込みましたがスタッフの方々が快くお手伝いして下さい感謝。

まだまだ風邪も流行っており各団体の先生方も大変だったと思ひますが、本当にお疲れ様でした!!

いつも楽しく参加させて頂いて、「今回も参加出来て良かった。」というお言葉に有難く疲れも癒され、これからも皆様のご要望を少しでも叶えられる様努力してゆきたいと感じました。

埼玉県芸術文化祭 2008 参加 第41回 埼玉全国舞踊コンクール 2008

Table with columns for dates, venues (大ホール, 小ホール), and performance details.

ホームページからのみ受付いたします

エッセイ...

佐多達枝

私は若い時、老大家のエッセイ等が嫌いだ。自然の、庭の、一寸した草花だとか季節のことだとか。愛でる、拾う、すくい取る...

一寸横道ですが振付したい作品創りたいと云う人からどうやったら聞かれるのですが、創りたいと云う気持ちがあるなら...

今の私は何と云うのだろうか、私の性格は気が小っちゃいにくせに負けん気だと思ふのですが年をとってその負けん気が弱まり、...

感謝しないとバチが当たりそう。ありがとうございました。

●舞踊協会からのお知らせ ①埼玉県舞踊協会2008年総会 6月29日(日) ●協会報告 おめでとうございます 矢野美智子理事 熊谷市文化功労賞 小林和加氏 埼玉県文化功労賞 若松美貴理事 第25回江口隆哉賞 受賞のお祝い申し上げます。

●編集後記 役員改選の年がきました。時代の移り変わり、多くの協会の皆様の意見を聞き入れて、協会の運営していただくたいと感じています。